

同窓さふさ

第51号

2017年12月発行
(平成29年12月)

千葉県立匝瑳高等学校
同窓会事務局

〒289-2144 千葉県
匝瑳市八日市場イ1630

TEL. 0479-72-1541

FAX. 0479-73-6146

代表：林 勝美

同窓会報年1回発行☆各家庭に1冊配布☆最新情報はHPへ

未来へ躍進

同窓生



お茶の水女子大学・井上愛香さん



一橋大学・加藤 開さん



横浜市立大学・米本佳苗さん

今年4月に国公立大学に入学した、同窓会員の3人。匝瑳高校で培ってきた経験を生かし、それぞれの夢に向かって頑張っています。3人の「大学生となって考える将来の夢」の寄稿は5ページに掲載しています。

例総会開かれる

勝美さん(高26)

平成29年6月25日、匝瑳高校視聴覚室で、平成29年度定例総会が開催されました。新会長に高26回生の林 勝美さんを選出し、平成28年度の活動報告・決算及び平成29年度予算・事業計画などを決定しました。

ごあいさつ



林 勝美 会長
(高26)

元々の横芝支部総会で、毎年、大合唱しています。

会長として今年の指針は、同窓会員の母校に対する意識高揚を掲げます。

7年後に迎える創立100周年記念に向けた初期のステップとして、15,000名余の同窓会会員の積極的な交流をお願いするものです。具体的には、

①各卒業年度における幹事の選出及び連携により、クラス会等の開催を推進する。

②13地域に組織されている同窓会支部の周知を行い、新たな会員の発掘を図る。

10年以上本部・支部の同窓会活動に係わってきましたが、活動に参加する方は、63歳が務める会長年度を除いて、新たな方の参加は少ない状況にあり、高齢化が進んでいます。

こうしたことから、同窓会ホームページも活用した、同年代、同一地域に住む会員の積極的な交流を望むものです。事務局には、新・旧校歌のCDを用意してあります。毎月、何処からか校歌が聞こえる日をお待ち申し上げます。今年1年間、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

葛の絡まる学び舎は、我々が最後の教室…。
入学式、甲子園を目指した夏のスタンド、さらに、文化祭、体育祭等、度あるごとにエールした旧校歌、応援歌、現校歌。応援團に所属していたため、校歌とエールは日々の務め。脳裏に焼き付く母校の宝として、



此処東海の道の涯
大海原を見渡して……
桜花咲き散るかげにわが春を
惜しみて立てばあゝ匝瑳……

平成29年度 役員 (総会時現在)

参 与	齊藤 元久 (高24) 新	岡田 稔 新	塚本 宏 新	湯上 準一 新	田中 康之 新	長谷川 茂 校長	青澤 晴美 (高32)	宮内 千尋 (高57)	宇野 典男 (高30)	平山 孝雄 (高24) 新	佐久間 邦彦 (高25)	飯島 美恵 (高17)	吉川 昇 (高25) 新	萩原 吉春 (高31)	中村 正平 (高25) 新	工藤 博孝 (高11)	加瀬 操 (高17)	青柳 泰亘 (高13)	加瀬 正彦 (高24)	小川 博之 (高23)	江波戸 一治 (高26) 新	宮崎 晴可 (高15)	石井 稔 (高18)	勝又 俊夫 (高20)	森川 忠 (高25) 新	石毛 理 (高20)	堀越 正夫 (高13)	桑田 克己 (高25) 新	佐藤 正樹 (高26) 新	林 勝美 (高26) 新						
副会長																																				
監事																																				
総務部長																																				
文化部長																																				
体育部長																																				
会報編集委員長																																				
事務局 長																																				
書記																																				
顧問																																				

同窓会の定例総会は、毎年6月の第4日曜日開催しています。



平成29年度 定

新会長に 林

平成29年度 匝瑳高等学校同窓会 一般会計予算案

(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

収入の部	合計	5,333,000 円
支出の部	合計	5,333,000 円
差引残高		0 円

収入の部

(▲印：減、単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
前年度繰越金	562,306	2,045,498	▲1,483,192	前年度から繰り越し
会費	1,800,000	1,700,000	100,000	
入会金	936,000	1,023,000	▲87,000	全日制306名 定時制6名
繰入金	2,000,000	0	2,000,000	京葉銀行スーパー定期
寄付金	30,000	30,000	0	
雑収入	4,694	6,502	▲1,808	名簿売上、預金利息
収入の部計	5,333,000	4,805,000	528,000	

支出の部

(▲印：減、単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
会議費	500,000	550,000	▲50,000	総務部・文化部・幹事会・支部総会
事務費	95,000	90,000	5,000	事務通信費、印刷費
旅費	60,000	60,000	0	会務旅費(学校/会長)
慶弔費	50,000	50,000	0	役員等
振込手数料	20,000	20,000	0	会費振込手数料
会報発行費	2,850,000	2,800,000	50,000	印刷費、発送費
補助費	1,000,000	1,000,000	0	母校教育活動への補助
H P管理費	162,864	162,864	0	ホームページの管理
予備費	595,136	72,136	523,000	
特別会計へ	0	0	0	
支出の部計	5,333,000	4,805,000	528,000	

特別会計

(単位：円)

			備考
前年度繰越	18,135,982	18,135,982	
支出の部		2,000,000	一般会計へ
収入の部	0		一般会計より
次年度繰越		16,135,982	

平成28年度 匝瑳高等学校同窓会 一般会計決算書

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

収入の部	合計	5,011,963 円
支出の部	合計	4,449,657 円
差引残高		562,306 円

収入の部

(▲印：減、単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
前期繰越金	2,045,498	2,045,498	0	
会費収入	1,700,000	1,852,000	152,000	
入会金収入	1,023,000	1,020,000	▲3,000	全日制322名 定時制18名
寄付金収入	30,000	90,400	60,400	総会懇親会剰余金・さふさ50号広告掲載料
雑収入	6,502	4,065	▲2,437	名簿売上げ・利子 他
収入の部計	4,805,000	5,011,963	206,963	

支出の部

(▲印：減、単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
会議費	550,000	440,798	109,202	総務部会・文化部会・幹事会・支部
事務費	90,000	91,015	▲1,015	事務通信費
旅費	60,000	55,500	4,500	会務旅費
慶弔費	50,000	0	50,000	
振込手数料	20,000	15,060	4,940	会費振込手数料
会報発行費	2,800,000	2,804,761	▲4,761	印刷費・発送費
補助費	1,000,000	819,315	180,685	母校教育活動への補助
H P管理費	162,864	162,864	0	
予備費	72,136	0	72,136	
過払会費返金	0	60,344	▲60,344	
支出の部計	4,805,000	4,449,657	355,343	

特別会計

(単位：円)

科目	収入	支出	備考
一般会計へ	0	0	
定期預金受取利息	2,789		千葉銀行/京葉銀行
定期預金預け入れ		2,789	
合計	2,789	2,789	

財産目録

(▲印：減、単位：円)

		H28年3月31日	H29年3月31日	差額
一般会計	現金	82,739	103,647	20,908
	ゆうちょ銀行 当座預金	317,700	154,640	▲163,060
	ゆうちょ銀行 通常貯金	1,645,059	304,019	▲1,341,040
	一般会計 合計	2,045,498	562,306	▲1,483,192
特別会計	千葉銀行 定期預金	3,031,113	3,031,756	643
	京葉銀行 スーパー定期	5,051,040	5,052,113	1,073
	京葉銀行 スーパー定期	5,051,040	5,052,113	1,073
	ゆうちょ銀行 定額貯金	5,000,000	5,000,000	0
	千葉興業銀行 スーパー定期	0	0	0
特別会計 合計	18,133,193	18,135,982	2,789	
総資産	20,178,691	18,698,288	▲1,480,403	



平成28年度 事業報告

本部関係

期 日	事業内容	会 場
28. 6. 26	定例総会 ※会長に 齊藤元久氏(高24)を選出 ※記念講演「グローバル化と教育を考える —今こそ日本語教育の重要性を再認識する」 高野清豪氏(高24)	視聴覚室
28. 7. 29	第1回総務部会	西城館
28. 9. 25	つたの葉会	傳兵衛
28.11.30	第2回総務部会	西城館
29. 2. 4	新年幹事会	梅田家
29. 3. 3	全日制同窓会入会式 高69回322名	体育館
29. 3. 4	午前全日制卒業式	体育館
	夜定時制卒業式・同窓会入会式 定63回18名	食堂
29. 4. 7	午前全日制入学式 普通科240名 理数科40名	体育館
	夜定時制入学式 8名	食堂
29. 4. 27	第3回総務部会	西城館
29. 5. 23	幹事会	西城館
29. 6. 24	母校文化祭(蔦陵祭) ギャラリーの公開、PTAバザーへの協力	
29. 6. 27	ホームページ更新	

平成29年度 事業計画

本部関係

期 日	事業内容	会 場
29. 6. 25	定例総会	視聴覚室
29. 7. 27	第1回総務部会	西城館
29.11.30	第2回総務部会	西城館
30. 2. 3	新年幹事会	梅田家
30. 3. 9	全日制同窓会入会式 高70回	体育館
30. 3. 10	午前全日制卒業式	体育館
	夜定時制卒業式・同窓会入会式 定64回	食堂
30. 4. 9	午前全日制入学式	体育館
	夜定時制入学式	食堂
30. 4.	第3回総務部会	西城館
30. 5.	幹事会	西城館
30. 6. 23	母校文化祭(蔦陵祭) ギャラリーの公開、PTAバザーへの協力	ギャラリー
30. 6.	ホームページ更新	



■自己紹介 卒業してから機長までの道のり
動機ときっかけ

・航空大学校3年間、日本航空JALで33年間

■36年間でやってきた事

- ・小型機から大型旅客機までのライセンスを取
得する為の訓練、有償フライト、教官
- ・FA200 ↓ ビーチクラフト・ボナンザ ↓
ビーチクラフト・パロン ↓ 小型ジェット機・フ
ァルコン ↓ 大型旅客機DC8 ↓ B747旧 ↓
B747-400 ↓ B737-800
- ・世界約15か国と約40の空港へのフライト経験
と滞在
- ・650人の命と300億円の機体を預かり目
的地に行く、その為に必要な準備と実行
- ・41歳で病氣・2年間休職と、会社設立と事業開

・訓練日誌の効果

・同じ失敗を繰り返さない ↓ 改善・成長

・情報収集と判断

・時間管理

・錯覚から身を守る

・Gの変化・視覚からの錯覚・思い込み

・ワークロードマネジメント

・コミュニケーション能力

・病気をし、健康第一

・人間関係 ・ 人生目標 ・ 経済力

■外から見た日本

・フライト + 退職後の旅行で世界を周遊

・自分の国を知る

・歴史・文化・優位な点・不利な点

・世界を知る 歴史・文化の抑えどころ

・国民性の違い

・産業 農業 工業 商業 政治 文化

(特に、精神分野)

・宗教を持たない国民、武士道と八百万の神

■学んだ事を他の仕事や人生に生かす

・リーダーの育成、リーダーの質の違い

・先を読む ↓ 未来を読む、今、時代の先を読
む事が大事


・優先順位

・これからの数十年どんな能力が必要か

■Q & A


・よもやま話 UFO、特別な体験、……

大学生となって考える 将来の夢

 お茶の水女子大学 生活科学部

井上 愛香 (高69)

私は卒業後の進路についてはまだ未定ですが、大学生活4年間の中で多くの人と出会い、様々な経験をし、自分の本当に進みたい道をじっくり見極めたいと思っています。入学してから私は“今しかできないことをしよう”ということが一番大切に考え、そのために毎日とても忙しく過ごしています。例えば、アルバイトに励み、夏休みは貯めたお金で韓国、カンボジア、台湾に行き、本当に大きな刺激を受けました。大学の授業では高校まででは学べなかったことを深く掘り下げていくことが楽しみです。そして素晴らしい出会いにも期待しています。4年間の大学生活を悔いのないよう充実させ、社会で活躍する女性を目指し日々学んでいきたいです。

 一橋大学 経済学部 加藤 開 (高69)

私は今、体育会バスケットボール部に所属していて高校時代と同じように勉学と部活動に励み、高校よりもレベルの高い文武両道の環境で様々なことを学ぶことができ非常に充実した日々を過ごしています。将来何をしたいかはまだ具体的に決まっていないので、4年間かけて自分のやりたいことをじっくりと探していきたいと思っています。大学には尊敬する素晴らしい先輩方がたくさんいるので、参考にしながら今後の人生に生かしていきたいです。学ぶことだらけの大学生活であり忙しい毎日ですが、様々な世界に触れて色々な経験をし、4年後には人として成長できたと感じられるように頑張っていきたいと思っています。

 横浜市立大学 医学部看護学科

米本 佳苗 (高69)

患者の心の拠り所になれるような看護師を目指しています。看護師は単に医師の手伝いをする職業ではありません。患者にとって看護師は、病院の中で一緒に過ごす時間が最も長くなります。患者の心に寄り添えるような存在になりたいと思います。そのためには、確かな技術と信頼が必要です。患者やその家族にとっても、そのほかの医療従事者にとっても、信頼のおける存在になりたいと考えています。

また、高齢化の進展により医療需要が高まるなか、現場の看護師が不足しているという現状を知り、将来の看護師を育てる看護教員への道も良いのではと考えています。

自分が生まれ育った地域の医療に貢献できるように、学校の授業や病院実習を通して着実に知識や技術を身に付けていきます。

記念講演

時速900kmで移動する空の仕事から 学んだこと～外から見た日本

講師 鈴木 廣行 氏 (高25)

- ・ 飛行機とフライトについて
- ・ 飛行機・航空に関する仕事の種類
- ・ 地上と空 航空会社と国の施設と航空局関係
- ・ 飛行機の運行に影響を与える事柄 自動操縦
- ・ 仕事と責任と権限 機長が決定する事柄
- ・ 仕事の特徴
- ・ 明確なONとOFF、リスクと責任、自己管理、ライセンスの維持
- ・ 非日常の環境の中での仕事
- ・ 3次元・スピード・3万メートルの上空の環境
- 飛行機の仕事から学んだ事
- ・ 素晴らしい成果の有る訓練
- ・ 理解・イメージフライト・身体に覚えさせる
- ・ Think Ahead 先を読む
- ・ 取り組む姿勢と態度
- ・ PLAN→DO→SEE 準備・計画→実行→失敗の認識→対策を立てる→実行

旅客機諸元・性能表

(注) (1) F:ファーストクラス、C:ビジネスクラス、J:スーパーシート、Y:エコノミークラス
(2) 旅客は標準座席数、貨物は標準搭載方法による最大容積制限値として示す。
(3) 標準大気状態において、国際線は高度35,000ft(10,670m)、国内線は31,000ft(9,449m)における値。(4) 上記最大有償搭載量に対する値。(5) 海面高度で最大離陸重量に対する値。(6) 海面高度で最大着陸重量に対する値。(7) 推力でなく等価軸馬力で表示。(8) 燃料の比重は0.803kg/リッターとする。

機名 諸元性能	マクダネル ダグラス MD-90-30	マクダネル ダグラス MD-11	ボーイング 747-400 (国内線仕様)	ボーイング 747-400 (国際線仕様)	ボーイング 767-300	ボーイング 777-200	エアバス A300B4-2C	エアバス A310-200	エアバス A340-300
幅(m)	32.9	51.7	59.6	64.9	47.6	60.9	44.8	43.8	58.6
全長(m)	46.5	61.2	70.7	70.7	54.9	63.7	53.6	46.6	59.4
全高(m)	9.4	17.6	19.3	19.3	15.8	18.4	16.5	15.8	16.8
主翼 後退角 (度)	24.5	35	37.5	37.5	32	32	28	28	30
エンジン 名称	IAE社 V2525-05	P&W社 PW4460	GE社 CF6-80C2BIF	GE社 CF6-80C2BIF	P&W社 JT9D-7RAD	P&W社 PW4077	GE社 CF6-50C2	P&W社 JT9D-7RAD	CFM社 CFM56-5C4
離陸推力 (kg×基数)	25,000×2	27,200×3	25,900×4	25,900×4	21,770×2	34,900×2	23,133×2	21,770×2	31,880×4
最大離陸 重量(t)	70.8	280.3	272.2	394.6	133.8	230	150	132	257
最大着陸 重量(t)	64.4	195	260.4	285.8	136.1	202	134	118.5	187
最大無燃料 重量(t)	58.9	181.4	242.7	267.6	126.1	191	124	108.5	175
運航空虚 重量(t)	39.4	116.6	164.3	182.7	87.9	133	88.1	76.6	123.7
燃料タンク 容量(t)	17.8	115.5	163.4	173.7	50.8	94	48	73.2	112.4
最大座席数	172	381	666	666	290	419	320	265	440
標準座席数 (1)	166 (モ/クラス)	235 (F12+C9+Y14)	568 (J24+Y544)	355 (F19+C58+Y278)	270 (J16+Y254)	389 (J12+Y377)	281 (モ/クラス)	234 (モ/クラス)	295 (F18+C81+Y196)
最大有償 搭載量(2)(t)	17.5	38.7	59.2	56.7	33.5	47.8	35.9	31.8	51.3
巡航マッハ数	0.75	0.82	0.85	0.85	0.8	0.84	0.78	0.8	0.82
巡航速度 (3)(km/時)	815	884	916	916	862	905	848	869	884
航続距離 (4)(km)	4,198	11,480	4,170	12,300	5,280	4,740	3,480	3,930	14,910
離陸滑走 路長(5)(m)	2,250	3,200	1,790	3,250	2,070	1,640	2,140	1,840	2,870
着陸滑走 路長(6)(m)	1,560	2,280	1,940	2,070	1,490	1,780	1,520	1,660	1,930

学校だより

美術部

美術部顧問 伊藤 学史



校長 長谷川 茂

同窓会会員の皆様には、平素より母校に思いを寄せていただき、また、物心両面にわたりご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校が、千葉県教育委員会から進学指導重点校に指定されて4年が経過しました。この間、様々な学力向上策や3年間を見据えた進路指導に取り組んだ結果、平成28年度卒業生は、国公立大学に過去最高の55名が合格するなど、毎年のように進学実績は向上しています。改めて、匠高生のポテンシャルの高さを感じているところです。

また、学習意欲の向上及び主体的に進路を選択・決定する能力・態度の育成のためのキャリア教育にも積極的に取り組んでいます。これまでも、様々な分野でご活躍されている社会人の皆様を講師としたキャリアガイダンスやグローバル人材プロジェクト等を実施してきましたが、平成28年度から職場体験を伴う「仕事を知ろう」教職編・医療編・看護編を、平成29年度から成田空港編を、近隣の小中学校や大学・医療機関・成田空港関係企業と連携して実施しています。

現在、本校が位置する東総地区は、人口減少とそれに起因する様々な課題に直面しています。本校では、国内外で中心的な役割を担う人材の育成を教育目標の一つとして取り組んでいます。同時に東総地区で活躍する人材の育成が急務でもあります。「仕事を知ろう」で取り組んでいる職種は、いずれも東総地区で就職できる可能性の高いものであり、近い将来、地域の中心となって活躍してくれることを期待しています。

今後も、様々な教育活動の充実を図り、生徒一人一人に夢・希望の実現や社会的・職業的自立に向けて必要な能力・態度を育成し、一人一人が生涯にわたって輝けるように、教職員の力を結集して取り組んでまいります。

母校の後輩のため、本校の教育活動にお力添えをお願いするとともに、同窓会の益々のご発展を祈念申し上げます。

続き二年連続出場となる。

部門開会式の講演会では、漫画「ジョジョの奇妙な冒険」の作者、仙台出身漫画家・荒木飛呂彦先生のユニークな話を聞くことができました。

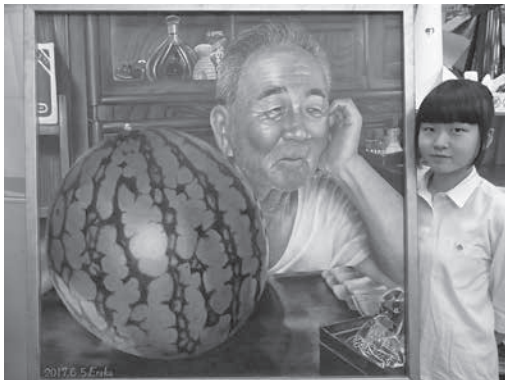
宮城県美術館には、四百点を超える各県代表の平面・立体作品が所狭しと展示されていた。全国総文祭ほど、高校生の圧倒的パワーとクオリティの高さを見せつけられる展覧会は他にない。先輩にお供した二年生諸君。その眼差しに、しかと本物の凄さを焼き付けてきただろうか。今後の活動が大いに期待される。

みんなと見た松島湾の夕焼けは、一生涯の宝物となった。

◆ 八月一日〜三日の二泊三日、「第四十一回全国高等学校総合文化祭宮城大会」に、美術部員六名と参加した。文化部のインターハイとも言える全国大会には、昨年の広島大会に続き六度目の出場になる。今回県代表として、工藤夏希さん（三年生）が平面の部で油彩画を出展した。彼女は、昨年度の広島大会（立体部門）に引き



工藤夏希 「新たな世界へ」



遠藤江里子 「祖父への贈り物」



五十嵐叶恵 「炯炯」



土屋美緑 「未来計画図」

◆ 学生を対象としたアートコンペ「第67回学展」は、池田満寿夫をはじめとする、多くの才能あふれるアーティストの登龍門となってきた。今回の応募者は全部門で1,548名。グランプリは逃したものの、美術部2年生・遠藤江里子さんの油彩画「祖父への贈り物」が特別奨励賞を受賞。例年、受賞作品はルーブル美術館へ展示されるのだが、今回は何かの手違いで展示され

なかった。本人も大変残念がっていた。◆ 日本と海外の高校生優秀作品を同時に展示する「第18回高校生国際美術展」が、国立新美術館で開催された。世界の高校生から集まった作品は、1,348点。多少荒削りでも、きらりと光る若き才能の芽を大事にするこの展覧会、美術部2年生・五十嵐叶恵さんと土屋美緑さん2人が奨励賞を受賞した。

支部の話題

同窓会の各支部は、各地区で特色のある活動を行っています。支部総会の場合は、出席依頼を受けて、会長を始め校長、事務局長などが参加しています。

匝東会（東京支部）

匝東会総会報告

平成29年4月8日（土）、アルカディア市ヶ谷（私学会館）において、第19回匝東会総会が94名の参加を得て、盛大に行われた。阿部四郎事務局長（高17）の司会による来賓の紹介に続き、宮崎晴可会長（高15）が講演並びにその詩集の頒布紹介、景品協力御礼に併せ、碓穹一副会長（高15）の急逝を悼み、開会の挨拶を行った。続いて齊藤元久同窓会長（高24）から活動報告と日ごろの協力御礼、長谷川茂校

長からは英語科がなくなり7クラス280名となったものの、国際理解コースを設けるなどキャリアアップを図る旨のご挨拶を頂いた。

引き続き第一部総会に先立ち、亡くなられた会員のご冥福を祈り、黙祷を捧げる。宮崎会長の議事進行のもと、活動報告並びに会計及び監査報告等が行われ、満場一致で承認された。

第二部講演会は「海と詩」と題し、高橋順子女史（高15）の講演を頂いた。子供の頃から砂浜で遊び、防波堤を歩き、海の変化を見るのが楽しみだった。「われは海の子」の歌のように育った。海が今の自分を育ててくれた。詩作の原点はここにあると語る。最初の詩集は『海まで』、東日本大震災の飯岡惨状を見て書いた詩集『海へ』が、藤村記念歴程賞と三好達治賞を受賞した。

「津波はまっすぐ来た」「3・11あれから」「海のことば」「日常」を朗読する。「日常からは、詩は生まれない。有り得そうもないこと、非日常が必要です。日常の裏付けがあって、非日常が詩になる」と話す。「高橋順子を囲む会」による「旭いとおか文芸賞『海へ』」が創設され、1,681点の応募があったという。直木賞作家・車谷長吉は連れ合いである。

第三部懇親会は、森幸男副会長（高17）と前林和彦幹事（高26）の

進行のもと、太田昭吉氏（中17）が「相撲甚句」を高らかに吟唱し、押尾鼎氏（高2）の乾杯の首頭で懇親の宴が始まった。

初参加者を紹介するとともに、森茂代（高7）中野幸子・大橋正子幹事（高8）による、外れくじ無しのお楽しみ抽選会で大いに盛り上がった。

最後に伴奏付きで、匝中校歌「此処東海の道の涯」と匝高校歌「桜花咲き散るかげに」を声高らかに合唱する。母校の益々の発展と同窓各位のご健勝を祈念し、抽選会の銘酒、銘茶、多古米、そばつゆ、シウマイ、和菓子等を手土産に、再会を約し散会した。

須郷隆雄（高17）



四街道支部

四街道支部同窓会

第19回総会開催について

7月17日（祝月）10時30分から四街道市文化センターにおいて、四街道支部同窓会第19回総会が開催された。

母校から長谷川茂校長、母校本部から林勝美会長（高26）、宇野典男事務局長（高30）が出席、そして昨年の総会に所要があった出席できなかった齊藤元久前会長（高24）が出席、支部会員38名参加のもとに母校及び同窓会の近況報告があった。

林勝美会長からは、各支部の活動を盛んにし、匝磋高を盛り上げたいと抱負を話され、長谷川茂校長からは、本年から8クラスが1クラス減り7クラスに、25年間続いた「英語科」が本年度から募集停止となった。普通科の中に「国際理解コース」を設けることで、「理型」「文型」「国際理解コース」の3つの中から選択することとなった。進学・就職の実績報告、文化・スポーツでは大活躍し、昨年47年ぶりに夏の高校野球大会でベスト32以内、本年も同様に4回戦まで登りつめ、素晴らしい活躍をしている旨の報告があった。宇野典男事務局長からは、13支部の他、看護系同窓会の「つたの葉会」が結成されていて招待された。諸先輩が活躍されていること

を、今後輩に伝えていけると報告があった。



総会では、工藤博孝議長のもとに、支部の活動報告並びに新年度事業計画の報告等が承認され、会長には工藤博孝氏（高11）が再任、副会長に宮田省一氏（高13）、伊橋宏氏（高14）、事務局に金杉理氏（高17）会計に小山健氏（高10）、会計監査に島田啓蔵氏（高15）が再任承認された。

総会終了後、「大原幽学から学ぶ地域力アップと幽学の教え」と題し、菅谷廉之助氏（高7）の講演会が開催された。

大原幽学は寛政9（1797）年3月17日尾張藩（名古屋）の重臣の次男として生まれ、18歳のとき旅に出た。この旅を通して学問及び農業経営の知識を身につけ

た。当時、農村は貧困に苦しみ、人々の心は荒れていて、「世に道をほどこす」ことを決意した幽学、幽学の講話を聞きにきていた長部村（現旭市）の名主、遠藤伊兵衛の招きで、長部村に落ち着くことになった。耕地整理といった大事業や天保9（1838）年に世界初の農業協同組合である「先祖株組合（せんぞかぶくみあい）」（身分相応に金銭と穀物を拠出し、管理。飢饉の際に貸与あるいは供与する、平時には貸付で利殖を図っていた）の結成などを

実現させ、農業技術の指導、耕地整理、質素倹約の奨励、博打の禁止、また子供の教育・しつけのために換え子制度（6歳〜14歳くらいまでの年齢の子ともたちを、1〜2年位ずつ実の子と他人の子を換えて育てるといふもの）の奨励など、農民生活のあらゆる面を指導した。農民が協力しあって自活できるよう成果をあげたが、村を越えた農民の行き来を怪しまれ勘定奉行に取り調べられ、疲労から安政5（1858）年3月8日割腹しはてた。無念であったと想像できる。享年62歳。

続いて永井義行氏（高6）の絶妙な司会のもとに、懇親会が行われ、それぞれ出席者全員の近況報告などに話も弾み、齊藤元久前会長（高24）からは、昨年度で出席できなかったが、本日こうして皆さまにお会いできたことをうれしく思うと話された。そして、今回は遠路はるばる女性の参加者も多く見られ華やかなうちに、久古榮三氏（高5）、鎌数村（現旭市）の初代名主は「金谷小兵衛」、落花生栽培を普及させた「金谷総蔵」、その末裔が金谷貞夫氏（高6）、宮崎晴可氏（高15）等も話され、最後に石田實氏（高2）は、腹の底から大きな声が出せるのは健康の秘訣と、詩吟と民謡を披露された。

懇親会も皆さんとともに、和やかなうちに終了した。

京葉支部

京葉支部総会は5月20日（土）千葉京成ホテルミラマールにて開催され、62名の参加を得て盛大に行われた。先ず、長年にわたり当支部会長として会の発展にご尽力され、5月15日に急逝された土岐四郎前会長（高11）のご冥福を祈って全員で黙祷を捧げた。

次いで、石井稔会長（高18）の挨拶に続き、ご来賓の母校の長谷川茂校長、齊藤元久同窓会長（高24）からご挨拶を頂いた。その後、前年度の事業報告と会計報告、今年度の事業計画と予算案件等が審議され、全ての議案が全会一致で了承された。な

お、新役員として、副会長に石橋由紀雄氏（高22）、幹事長に山崎文彦氏（高25）、事務局長に鎌形豊氏（同）、会計に大川悦子氏（同）が選出された。

講演会は、千葉県道路公社の金谷隆司理事長（高25）から、「県内の有料道路事情」という演題でご講演頂いた。道路地図など多数のスライドを用い、圏央道をはじめ現在建設中の県内有料道路の進捗状況や有料道路制度の仕組み、首都圏の新たな高速道路料金体系などの内容に出席者は熱心に聞き入った。中でも講師が8年前に担当した東京湾アクアライン料金的大幅な引き下げの経緯など、事業担当者ならではの貴重な裏話もあり、興味深い話であった。

懇親会においては、宇野裕千葉県議会議長（高28）からご挨拶を頂き、ついで、瑞宝中綬章を受賞された秋山衛氏（高8）と、喜寿を迎えた石井稔会長、布施貴良千葉市議会議員への花束贈呈が行われた。最後に恒例となっ

ている匝瑳中学と匝瑳高校の校歌を合唱し、散会となった。

総会以外の支部の活動としては、京葉支部ゴルフ大会が9月26日（火）久能カントリークラブで行われ、98名の多数の参加者が爽快な秋空の下で腕を競った。優勝は嶋田新治氏（高5）で、グロス86（ネット70・4）、準優勝は深山和夫氏（高7）で同99（71・4）であった。また、桑田隆氏（高5）がグロス77でエイジシュートを行った。なおこのゴルフ大会にはたくさんの方々から賞品をご提供頂き、大会を大いに盛り上げている。

日帰りバス旅行は、11月25日（土）に実施予定である。13回目の今回は東総地区の文化を巡る旅として、フルヤ乳業・大原幽学記念館・伊能忠敬記念館・東薫酒造を見学する予定である。

鎌形豊（高25）

千潟支部

千潟支部では年1回、毎年8月第3週に総会を開催している。今年度は林同窓会長、宇野事務局長にも参加いただき、総勢19名で総会を行った。

総会では役員の改選などの議事を行ったほか、参加者が持参した約20年前に匝瑳高校吹奏楽部が録音した原曲のキーでの校歌（現在の校歌は歌いやすいようにキー変更されている）が流され、当時は懐かしむことがで

横匠会

会長に森川忠氏（高25）新3役を選任 横匠会

“年に一度校歌を歌いましょう”を合言葉とする「横匠会」の総会が6月17日開催された。

若さが売り物の横匠会、佐藤晴彦町長を来賓に迎え、今年も高2回から40回生まで、幅広い世代が参加、本部への会長選出に伴い、役員の大幅な入れ替えを行った。

そして、恒例の横芝中学校から匝瑳高校に進学された生徒への図書券贈呈が行われたが、今年度は昨年度に比べ、9名減の7名となり驚かされた。



支部事業

平成28年度 報告

期 日	事業内容
28.7.3	四街道支部
28.7.9	匝陵会豊和支部
28.7.10	匝陵会匝瑳支部
28.8.20	干潟支部
28.8.21	野栄支部
28.8.27	旭匝会
28.9.11	光支部
28.9.25	匝陵会吉田支部
29.4.8	匝東会
29.5.20	京葉支部
29.5.20	飯匝会
29.6.7	匝陵会総会
29.6.17	横匝会

平成29年度 計画

期 日	事業内容
29.7.8	匝陵会豊和支部
29.7.9	匝陵会匝瑳支部
29.7.17	四街道支部
29.8.19	干潟支部
29.8.20	野栄支部
29.8.26	旭匝会
29.9.10	光支部
29.9.23	匝陵会吉田支部
30.4.	匝東会
30.5.	京葉支部
30.5.	飯匝会
30.6.	匝陵会総会
30.6.	横匝会
	多古支部
	海上支部
	銚匝会
	匝陵会豊栄支部

飯匝会

支部総会および支部の活動

飯匝会総会は、5月20日(土)に「幸喜」にて開催された。参加者は14名、来賓として事務局長の宇野典男氏(高30)のご出席をいただいた。平成28年度の活動は

①新入生12名及び卒業生11名に



右から 高宮事務局長代理 森川会長 渡邊事務局長

なお、横匝会では、「町マスケットキヤクター『よこびー』デザインゴルフボール」の製作に伴い、匝中・匝高ゴルフ大会へ10ダースの賞品提供を行った。

旭匝会

②葛陵祭PTAバザーへの協力として会員35名から204点のご協力をいただいた。

8月20日(日)旭匝会の総会が、市内ピアスタンド昇月にて開催された。今回は、会場も変わり、新会長には美川俊一氏(高21)が選出され、副会長も新たな4名となり、新体制での船出となった。

その宇宙ごく初期の状態を加速器という装置で人工的に作り出し、宇宙に存在する物質の究極的構造を探る素粒子物理の研究を行ってきた。2012年には、ジュネーブのCERNという研究所で作ったLHCという加速器で、物質の重さの起源となるヒッグス粒子が発見された。これから更に、LHCや、日本で計画中の線形加速器ILCで、宇宙の時空構造の研究が進められようとしている。

私は、中学・高校の頃からブラスバンド部でクラリネットをやってきたが、ヨーロッパの研究者仲間と音楽を通じての交流も行ってきた。匝高同期の大川勝美さんの紹介で、2年前に匝瑳市ふれあいセンターで、素粒子・宇宙と数学と音楽というテーマで講演会とクラリネット演奏をさせていただいた。数学の川内(飯島)恵美子先生にもお話しいただき、匝高の生徒さん達も大勢来られ、大変盛況で、有意義な会であった。

匝陵会

匝陵会は旧八日市場市の匝瑳高校同窓会組織である。十の支部が存在する。活動は各支部が懇親と会員勧誘、その他事業を行っている。匝陵会としては、5月11日に代表幹事会を港屋で、総会を6月7日に吾妻庵で開催した。佐藤修一先輩から会長を引き継ぎ、桑田克己さんにバトンを渡すだけの一年であった。匝陵会の運営は、新井良一さん、渡邊順一さん、山中浩一さんに全てやっていただいた。

匝陵会 支部役員一覧

中央支部	山中 浩一 (25)
豊栄支部	江波戸達夫 (12)
平和支部	八木佐久司 (11)
榑海支部	林 眞示 (11)
吉田支部	立川 則夫 (26)
飯高支部	秋山 清壽 (14)
匝瑳支部	椎名 勤 (19)
須賀支部	大関 明 (22)
豊和支部	桑田 克己 (25)
共興支部	佐藤 修一 (23)

勝股元治(高24)

国道126号 駅前交差点

八日市場
駅前ホール

匝瑳市八日市場イ113
Tel 0479-73-5321

株式会社 荒井

http://www.ekimaehole.co.jp

野栄総合支所前通り東

野栄ホール

匝瑳市野手2235
Tel 0479-67-5353

高13回

荒井 淳一

Since1866
150th
創業200年に向けた第一歩

眠りの専門店
わたしん

肩コリ・腰痛でお悩みの方は わたしん まくら 検索

〒289-2516 千葉県旭市口の658番地
Tel 0479-62-0234 Fax 0479-63-9521

取締役会長 片山 勲 高13回

同期の話題

今年も同期が集う同窓生たちの情報が「同窓さふさ」編集委員会へ寄せられました。今号では「匝瑳21・1同期会」、「匝五会」、「匝友一〇回・千葉」、「高12月式会」、「無線部OB会」、「芝山町より」の寄稿を紹介いたします。

さふさ原稿は13文字32行が基本となります。同窓生皆さんのお便りをどしどしお寄せください。

匝瑳21・1同期会

高1回 大関 正

匝瑳中学校21回（昭和23年3月卒）・匝瑳高校1回（昭和24年3月卒）の同期会を、平成29年5月28日（日）に旭市ホテルサンモールを会場に開催した。

今年には数えの88歳「米寿」で、25回目の同期会という節目に当たり、絶好の晴天に恵まれた開催となった。出席者は昨年よりも2人増えて21人となる。物故者は累計108人になり、生存者は73人、居所不明が18人である。昨年まで参加の常連だった飯島崇智さんが4月23日に、及川一好さんが1月18日に鬼籍に入られた。一方、10年ぶりに土屋敬徳さん、6年ぶりに内田良一さんが参加されて常連から拍手で迎えられた。

予定よりやや遅れたが、全員揃った所で記念撮影、石橋清さんの司会・進行、岩井透さんの開会の言葉、代表幹事挨拶、物故者の冥福を祈って黙禱、出席者の自己紹介と近況報告の後、土屋敬徳さんの乾杯の

音頭で宴会に入る。

21人中17人は昨年と同じ顔ぶれだが、86歳〜87歳の1年間は、健康にも生活環境にも様々な変化をもたらしているし、久しぶりの仲間も加わったので、話題の尽きることはない。

カラオケも、宮島弘平さん・山本秀夫さん・萩原勇美さん・内田良一さん等が自慢の喉を披露して盛り上げてくれた。

21人の参加者の殆ど全員が健康や生活環境に何らかの問題を抱えているのに、毎回参加してくれる気力と、支えてくれる家族や回りの人々に感謝と敬意を表したい。

老々介護や独居が多くなった。来年まで頑張ろう!!”と言葉を交わして午後6時解散する。

次回は、平成30年5月27日（日）匝瑳地区の当番、梅田家で開催の予定である。

平成30年は「平成」の最後だ。出来れば次の年号に踏み込みたいのである。欲を言えばオリンピックまで…。

先ずは来年の再会を目標にして今回の報告とする。

今回の参加者

安藤 正・石橋 清・岩井 透
内田裕雄・内田良一・大関 正
角田利夫・片岡 工・向後 忠
椎名素夫・千本松和徳・高橋一男
土屋敬徳・土屋 壽・並木達雄
根本 薫・林 秀夫・萩原勇美
宮島弘平・大和義則・山本秀夫

閉会期限を決めた匝五会

高5回 伊橋 宏

戦後間もない昭和22年、新学制制が制定された、いわゆる6・3・3・4制である。

我々、昭和9年及び10年の早生まれの人は小学校6年を修了すると新制中学1期生となった。従って新制高校も1期生であった。しかし旧制中学からの先輩もおり、我々の卒業は昭和28年、第5回生となった。その5回生の同期会を「相互会」にも通じる「匝五会」と称し現在に至るまで途切れることなく半世紀以上にわたり実施されてきたが、卒業して64年、今年は満82歳、83歳となる。

このように途切れることなく継続できたのは、開催のシステムによるものと自負している。そのシステムとは地元在住の人達による「地元幹事」千葉地区を中心に在住の人達が「千葉幹事」を、さらに東京地区に在住の人達は「東京幹事」としそれぞれの幹事10人前後の人達が輪番で当番を務めてきたからである。

開催の日時、場所、やり方（内容）についてそれぞれ独自の企画立案に

基づき延々と現在に至るも、年々鬼籍に入られる方も多くなり、今後いつまでこの匝五会を継続できるかを検討しなければならぬ年齢となつてしまった。平成27年千葉幹事主催の折そのことを議題として協議した結果、85歳を以て閉会とすることが参加者の総意により決定された。昨年平成28年度は東京幹事が当番となったが、会場も一番集まり易い、千葉地区を会場として開催し、今まで東京の会場は1泊によるものであったが、今回は2次会を1泊とし有志のみ15名（1次会の約半数）で実施し、国民宿舎サンライズに1泊して旧交をあたたためた。平成29年の今年も千葉地区が当番、さらに後2回を以て閉会となるが、私も幹事の一人としてではあるが、永年にわたり会の開催にご尽力いただいた各地区幹事の諸兄姉の方々に敬意を表し、またご出席いただいた会員の皆さんにも御礼申しあげ、その感謝を記憶にとどめるべく拙文にまとめた次第である。

「匝友一〇回・千葉」の開催

高10回 平野登世司

平成二十九年六月二十二日（木）千葉市中央区富士見の京葉銀行文化プラザにおいて、三回目の「匝友一〇回・千葉」を開催した。

この会は、学年同窓会の際にD組の平山和男君高橋俊雄君等が中心になって立ち上げたもので、匝瑳高校第一〇回卒業生で千葉市、四街道市、船橋市、八千代市、習



「匝友10回・千葉」2017年6月22日（木）於：京葉銀行文化プラザ

志野市に居住する者のミニ同窓会である。学年同窓会に出席されたことのある三八名にご案内を発送したところ、半分の一九名から出席の回答を得たが、高齢のためか直前になり怪我や体調不良で四名が欠席となり、一五名が出席した。司会高橋俊雄君で開始、幹事平野登世司の挨拶、乾杯平山和男君の音頭で開宴された。しばらくして各自の自己紹介が行われると、和やかな雰囲気となり、匝高時代のこと、現役時代のこと、子育てのこと、現役を退いてからの自由なこと等の話題で盛り上がり、盛会のうちに終了しようとした時に、司会者から「こんなに盛り上がったので来年以降はどうしますか」と提案があり、皆さんで話し合われた結果、高齢化しての楽しみなので参加できる者で引き続きやりましょうよということになり、再会を楽しみに散会した。

ゴルフ好きの12回生、300回を祝う

高12回 磯村 武彦

私達12回生の有志はリタイアを機に『月式会』と称するゴルフ同好会を立ち上げた。15年前のことである。以来、30余名のメンバーで月に2度のゴルフコンペを楽しんでいる。モットーは『ゴルフを楽しみながら、体力を増進する』である。

お陰さまで75歳を超える現在も至極元気にプレーを楽しんでいる。幸いなことにこの9月に300回目の例会を迎え、茨城県常陸大宮市のロックヒルゴルフクラブで盛大にこれを祝った。

15年間300回と聞くと誰もが異口同音に驚く、『なぜそんなに続くのか?』と。その理由は次の2点に尽きる。1. 各人の人格が円満なこと。2. 体調管理を各々がしっかりやっていること。



平成29年9月7日月式会300回記念ゴルフ

ロックヒルゴルフクラブにて

しかしながら、誰もが無事にこの15年間を過ごしてきたわけではない。

咽喉がんを切除した者、大腸がんを切った者、肺がんの芽を持つている者、大動脈瘤を切り取った者、高所から落下して大怪我を負った者等々、白内障の手術などは軽い方で肺や気管支に持病を抱えたり、脊柱管狭窄症の痛みをこらえている者など枚挙にいとまがない。さりながらメンバーは一樣に、故障にクヨクヨよりもスコアの良し悪しに一喜一憂した方がはるかに人生が豊かなのだ、という考え方の持ち主ばかりなのだ。

そんな中で大変残念なことは、当会発足当時からメンバー3人が欠けたことである。C組のT・K君は腰椎故障の悪化、F組のN・T君は心臓疾患の悪化でそれぞれリタイア。同じF組のN・E君は長く舌がんの後遺症と戦いながらプレーをしていたが、300回記念の直前に力尽きてしまった。誠に痛恨の極みである。

ともあれ75歳をすぎてもなお、多くの仲間とゴルフを楽しめていることを家族や天の思し召しに心から感謝しなければならぬ。これから先何年続けられるかが最大の関心事だが、まずは400回まで続けたいというのが私達一同並べての願いである。

こうして、後期高齢者が故障を抱えつつも『心を元気にしてゴルフを楽しんでいる』ということをお伝えできるのは、大変幸いなことである。おわりに、母校匠磋と同窓会の限らない発展、先輩諸姉諸兄、ご同

輩、後輩諸君のご健康を心より祈念する。

第12回 高無線部 OB会 開催

高1回 大関 正

10月15日(日) 12時30分、旭のホテル・サンモールを会場に12回生の高無線部OB会を開催する。気温が低くしかも雨とあって老人の集まりには厳しい日であった。38名に案内を出し、参加者17名(44.7%)前日に2名のキャンセルがあり50%に届かなかった。

喜寿く米寿の後期高齢者の集まりとあって、杖の使用者や介添えを兼ねた夫人同伴もあつたが、元気に1年ぶりの再会を喜び挨拶を交わす。昨年と同じ顔が16名で、4年ぶ

りに片岡輝夫さん(高5)が加わった。遠く京都と愛知からの2名も昨年に続いて駆けつけてくれた。

記念撮影、幹事挨拶のあと会員最年少で最遠方の林邦夫さん(高11)の音頭で乾杯し宴会に入る。一通り近所との会話が済んだところで自己紹介を兼ねた近況報告となる。昭和20年代後半から30年代前半の卒業とあって、その後の60余年は山あり谷ありの人生で、その足跡はどれも長編小説のネタになりそうである。毎年のだが初めて聞く内容もあり耳を傾ける。

それにしてもあの薄暗い階段下の部室がこの不思議な絆を作っている根源なのだろうか?我々の青春の原点か??

70年前に思いを馳せながら昔話に話が盛り上がる。午後3時、司会・進行の菅谷稔さんの中締めで、約束できない再会を期待しながら解散する。



第12回・高無線部OB会 2017.10.15 旭市ホテルサンモール

- 平山宗雄(高7) 加瀬進(高8) 渋谷弘美(高8) 米本雅男(高10)
- 大木喜好(高4) 大関正己(高2) 片岡輝夫(高5) 林邦夫(高11) 小林茂俊(高8) 菅谷稔(高10)
- 伊藤幸次(高4) 大関正(高1) 林秀夫(中21) 片岡工(中21) 岩崎一好(高2) 鈴木茂陽(高3) 松沢稔(高2)

芝山町役場匠磋高校会 内田裕雄さんの米寿を祝う会を開催

高30回 川口 房男

平成二十九年六月十六日、多古町釜屋支店で芝山町役場匠磋高校会と芝山町長、議会議長として成田空港の位置決定の時代から町と空港の共生にご尽力頂いた、内田さんの米寿を祝う会を同窓生一同で開催した。

当会は、平成五年に内田さんが芝山町長に就任されたことを機に在職していた八名の同窓生の会として始まり、匝高卒業生が役場に就職した際に開催している。

私が、就職した昭和五十三年は、成田空港が開港した年で、匝高卒業生は既に退職されている女性三名であった。現在は、現職職員が十五名(三十回生から六十五回生)OB、OGが五名で賑やかな会を開催し、在校時の話題を年代を越えた語りいで楽しんでいる。

最後になるが、在校生の今後のご活躍と母校(匠中)をこよなく愛する内田さんのご健康を心よりお祈り申し上げ報告とする。



芝山町役場匠磋高校会 内田裕雄さんの米寿を祝う会

芝山町役場匠磋高校会 内山裕雄さんの米寿を祝う会 平成29年6月16日

林初男先生

高37 澁谷 義範

(元匠瑛高校弓道部顧問)

林初男先生は、平成29年8月11日に逝去されました。享年99歳でした。

匠瑛高校に弓道部を創設され、熱心なご指導により、関東大会・高校総体・国民体育大会など数多くの県外大会、全国大会へ導いてくださいました。

ご自身は弓の道を極められ、昭和59年に全日本弓道連盟盟士、平成23年に九段となられ、文字通りの「射即人生」を歩まれました。

全日本弓道連盟指導専門委員・中央審査委員も務められ、「若潮国体」「ゆめ半島千葉国体」の匠瑛高校での開催にご尽力いただきました。

私は、先生が匠瑛高校ご退職後の入学でしたので、高校時代に先生から直接弓の指導を受けることはありませんでしたが、先生の教えは道場に宿り、毎日が厳かな雰囲気での稽古であったことを思い出します。

教員として母校に戻り、弓道部の顧問を務めることになってから、初めて先生から直接の



ご指導をいただくことができました。先生は「弓道とは自分の良さを知ること」「人との絆や徳の向上が武道に結びつく」と常々話されておりました。

弓は「心」で引きなさい。稽古の終わりに、必ず私に話されていた言葉です。

全国大会へ母校を導くことを、何よりも大切と考えていた私は、「生徒たちの心の成長こそが大切である」ということを忘れており、先生はそれに気づいていらっしやっただのだと思います。厳しいだけの練習に部員の数が増え減少したとき、初めて先生の言葉の意味に気づくことができました。

もう先生から教えを受けることはできなくなりましたが、これからも先生の言葉を忘れずに、生徒の心の成長に思いを寄せることができる指導者を目指します。

長い間本当にありがとうございました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

恩師 古村義行先生を惜しむ 永遠の絆 3年D組「古村ルーム」

熱田、阿曾、石毛（ハイ、はい、ハイ）……。

木村、長嶋、山中??????。

奴らまた遅刻か……。

罵の絡まる最後の学び舎に

集う2年D組、3年D組「古村義行ルームの2年間」。

男子17名、女子30名のクラスは、古村流に仕上げられた

“女尊男卑”の賑わいが一際目立つ。

古村先生不在の時は、副担任の飯島恵美子先生（現：川内）が、決まり事となっている冒頭の点呼をとる。

あれから42年を迎えた一昨年の1月、25回生の同窓会で再会した古村ルームの仲間たち。もちろん飯島先生も同席。

「お前ら61歳か？爺さん、ばあさんになったな。俺より老けてるなあ……」。

再会のうれし涙で飲む酒は、42年前にタイムスリップ、忘れられない点呼が続き、さらなる再会を約束して、桜花……の合唱となった。

あれから2年、今年の5月、横芝駅近くを毎日、愛犬と散歩している古村先生が見かけられなくなった。

どうした古村……？

突然の訃報を間もなく耳にした。あの元気な古村先生が。御年86歳。

「先生待っていてくれよ！いずれ我々も、先生の元へ旅立つからな……。永遠の絆で結ばれた貴方はいつまでも恩師だよ。思い出をありがとう！古村先生」……。

25回3年D組 古村ルーム生徒一同



総合建設業 阿部建設株式会社

代表取締役 阿部典義 (高18回)

本社／〒289-2504 千葉県旭市二の528番地
TEL 0479(62)1221 FAX 0479(63)7171
関東支店／〒260-0002 千葉県千葉市中央区旭町24-8
TEL 043(225)3730 FAX 043(225)4850
住宅事業部/旭ミサホーム／〒289-2504 千葉県旭市二の2119-1
TEL 0479(63)7633 FAX 0479(63)7644
干潟リサイクル工場／〒289-0501 千葉県旭市清和乙662
TEL 0479(68)3420 FAX 0479(68)4756
URL : <http://www.abeken.co.jp>

地域の皆さまへ

健康と笑顔をお届けします

毎日薬局

本社：匠瑛市八日市場イ2411
<http://www.mainichi1954.com>

お悔やみ申し上げます

ご遺族もしくは関係者からご連絡をいただいた方です。(平成29年10月31日受付分まで)
会員の訃報について、事務局まで情報をお寄せください。

- ◆旧職員◆
 - 林初男(中9) 平成29年8月11日逝去
 - 古村義行 平成29年5月6日逝去
 - 熱田幸子(高28) 平成29年1月21日逝去
 - 寺口和範(高34) 平成29年2月27日逝去
 - 信太(市原)勝美(中17) 平成28年6月7日逝去
 - 高橋昭(中18) 平成26年10月25日逝去
 - 寺本一弥(中18) 平成28年5月2日逝去
 - 宇井芳雄(中21) 平成28年8月23日逝去
 - 及川一好(中21) 平成29年1月18日逝去
 - 神原健(中21) 平成29年10月17日逝去
 - 岩澤(海保)茂(併1) 平成28年11月19日逝去
 - 井田敬(中22) 平成29年1月2日逝去
 - 伊藤一男(中22) 平成28年8月19日逝去
 - 古作醇一(併2) 平成27年1月26日逝去
 - 鈴木(向後)公雄(併2) 平成29年4月23日逝去
 - 飯島崇智(高1) 平成29年6月6日逝去
 - 向後喜八郎(高1) 平成29年6月6日逝去
 - 伊東洋進(高2) 平成28年12月16日逝去
 - 飯田幾雄(高2) 平成29年5月16日逝去
 - 佐藤英樹(高2) 平成27年8月2日逝去
 - 鈴木克巳(高2) 平成28年2月9日逝去
 - 高上弥之助(高2) 平成28年10月25日逝去
 - 中村督(高2) 平成28年2月16日逝去
 - 平山熊三郎(高2) 平成28年9月4日逝去
 - 山崎直仁(高2) 平成28年11月21日逝去
 - 佐藤弘毅(高3) 平成28年11月逝去
 - 平野利吉(高3) 平成28年10月19日逝去
 - 平山(三浦)幸枝(高3) 平成28年10月26日逝去
 - 宇井(伊藤)礼子(高4) 平成29年2月7日逝去
 - 熱田(江波戸)昭一(高4) 平成28年10月23日逝去
 - 山口齊(高5) 平成26年5月逝去
 - 江波戸道男(高6) 平成26年5月逝去
 - 高橋一郎(高6) 平成26年11月逝去
 - 宇井半兵衛(高7) 平成28年11月10日逝去
 - 菅谷昇作(定昼4) 平成28年4月19日逝去
 - 佐久間智(高9) 平成27年12月16日逝去
 - 浅井(原田)政紀(高9) 平成28年6月24日逝去
 - 河野(石橋)洋子(高10) 平成28年12月5日逝去
 - 飯田俊作(高11) 平成27年7月1日逝去
 - 浪川(鈴木)文子(高11) 平成28年9月26日逝去
 - 土岐(渡辺)四郎(高11) 平成29年5月15日逝去
 - 熱田彦一(定昼5) 平成27年9月18日逝去
 - 山崎吉邦(高12) 平成27年9月26日逝去
 - 山崎義文(高12) 平成27年7月逝去
 - 宇井(及川)観(定昼8) 平成29年2月18日逝去
 - 木内栄(高13) 平成26年5月25日逝去
 - 椎名俊雄(高13) 平成27年5月14日逝去
 - 今井敏夫(高14) 平成26年9月8日逝去
 - 碓穹一(高15) 平成28年11月20日逝去
 - 田村(行方)光子(高16) 平成29年6月27日逝去
 - 齊藤孝男(高19) 平成29年2月8日逝去
 - 木川政夫(高20) 平成28年9月22日逝去
 - 林実(高20) 平成27年6月22日逝去
 - 飯田繁夫(高21) 平成28年9月26日逝去
 - 加瀬博(高21) 平成27年12月29日逝去
 - 小川清(高22) 平成28年6月12日逝去
 - 瀧川守雄(高22) 平成29年8月18日逝去
 - 浪木晴夫(定昼23) 平成25年9月逝去
 - 鈴木浩(高33普) 平成27年1月31日逝去
- ◆会員◆
 - 平山(大木)昭(中4) 平成27年4月10日逝去
 - 伊藤嘉保(中9) 平成28年6月9日逝去
 - 島田博一(中10) 平成28年1月15日逝去
 - 山本健吾(中11) 平成28年11月20日逝去
 - 桂山雅行(中12) 平成29年8月3日逝去
 - 大関勝(中13) 平成28年12月4日逝去
 - 菅谷一夫(中14) 平成27年12月31日逝去
 - 佐賀井貞(中16) 平成28年11月9日逝去

匝瑳高同窓会 検索

ご覧ください 同窓会ホームページ

～ 会員登録で広がる交流の輪 ～
匝瑳高校同窓会のホームページをご存知ですか? 同窓会員の「集いの広場」として開設しているホームページは、会員同士の情報交換の場としてご利用できます。また、会員登録を行うと自ら情報を発信することも可能です。皆さんもホームページを活用し、インターネットでつながる同窓の輪を広げてみませんか。



★おめでとうございます★

- ◆長寿長老杖
柏熊 庄一(高10)
- ◆瑞宝中綬章
秋山 衛(高8)
- ◆瑞宝双光章
鶴之澤正夫(中18)
江波戸 昭(中19・20)
木内 栄(高13)
- ◆藍綬褒章
鈴木 勝彦(高18)

※ 受章(賞)についての情報を事務局までお知らせください。

広告原稿を募集しています!

お問い合わせは事務局まで...

千葉県匝瑳高等学校同窓会事務局
〒289-2144 千葉県匝瑳市八日市場イ1630
TEL. 0479-72-1541 FAX. 0479-73-6146

各種ご宴席・同窓会承ります。

成田ビューホテル

〒286-0127 千葉県成田市小菅700
TEL:0476-32-1111

支配人 齊藤 浩文(高36回)



